



学校だより

6月号

横浜市立六つ川台小学校

平成30年5月31日

URL:<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawadai/>
E-mail:y3mutukd@edu.city.yokohama.jp

運動会での成長

副校長 河田 美恵子

風薫る5月、朝から天気恵まれ、予定どおり運動会を実施することができました。朝、準備をしていると、保護者の方が、「今日一日楽しませてもらいます。」とおっしゃっていました。運動会での子どもたちの一生懸命な姿から、元気をもらうことができた一日でした。

新学年になってから新しい環境で運動会という共通の目的に向けて様々な取り組みをしてきました。応援練習では、早い段階から団長のリードのもと、赤組、白組それぞれ元気いっぱいのコールで盛り上がっていました。休み時間は、異学年が交流しながら、リレーや全校ダンスの練習をしていました。運動会に向けての練習は、子どもたちにとって毎回楽しいものばかりではなかったかもしれません。しかし、その中から、次第に自信をつけていき、仲間とともに作り上げる経験を通し、力いっぱい取り組んだ結果、仲間と最後までやり遂げることの充実感を感じることができたのではないかと思います。子どもたちは、運動会のいろいろな場面で、とてもすてきな表情を見せてくれました。それは、何よりもこの日に自分のできる限りの力を出しきれた結果でしょう。

六つ川台小学校は、2学年合同での演技・団体競技を行っています。団体競技は、上の学年が昨年の経験を生かして、下の学年お手本になって練習をしていました。子どもにとって見通しをもって取り組めるということは、自信につながっていることを感じます。また、高学年のソーランでは、周りで見ているほかの学年も一緒に踊っている姿もありました。きっと高学年の力強いかっこいい演技にあこがれをもち、思わず体が動いてしまっていたのでしょう。参観していただいた地域の方からは、毎年これを楽しみにしていますというお話もありました。

6年生にとっては、最後の運動会。六つ川台小学校のリーダーとして一生懸命に取り組んでいる真剣な顔が印象的でした。5年生は、この6年生の姿を見て、1年後の目標ができたことでしょう。また、1年生にとっては、初めての運動会。保護者や地域のみなさまの声援を受けて、一日中、一生懸命がんばる姿を見せてくれました。子どもたち一人ひとりにとって思い出に残る運動会となったのではないのでしょうか。

閉会式の結果発表では、300対296という僅差で、白組が優勝しました。これほどまでに接戦だった運動会は、初めてです。赤組、白組どちらの子どもたちも勝ち負けだけではなく、友達と協力して最後まであきらめずに力を出しきった結果、充実感を得る経験ができたことと思います。この経験を今後の子どもの成長にいかすことができるよう支援していきたいと考えています。

早朝からご来校いただき、子どもたちへの温かいご声援を送ってくださった地域・保護者のみなさまには、大変感謝しております。保護者の方には、前日準備から当日の片づけまでのお手伝いをいただきました。また、地域の方にはソーランの法被をお借りしたり、環境整備をしていただいたりしました。六つ川台小学校の子どもたちは保護者や地域のみなさまに温かく見守っていただき、幸せだなと感じます。今後も、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。